



東蒲だより

大田区立東蒲小学校

令和7年1月8日

<http://www.ota-school.ed.jp/touho-es/>

Tel 03-3732-9635 Fax 03-3732-9636

1月の目標

生活 礼儀正しい生活をしよう
保健 手洗い・うがいをしっかりしよう
給食 好ききらいをしないで食べよう

1月の学校行事

S C…スクールカウンセラー来校日

ヒーローにあこがれて

校長 鈴木 裕二

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、ここ最近私の年末年始の楽しみとしては、大谷翔平選手の一年間の活躍をまとめた番組をのんびり見ることです。今回も5本ほど見ました。どの番組もとても充実していて大満足でした。アメリカンリーグのエンゼルスからナショナルリーグのドジャースへ移籍して一年目、右ひじを手術してリハビリをしながら打者専念、10年総額7億ドル(1,015億)という北米4大スポーツリーグでも史上最高額と話題性は十分です。開幕前は、リーグが変われば相手投手も変わるから慣れるのにたいへんだろうな、ひじのリハビリをしつつ打てるのかしら、新しいチームにも慣れないといけないし、注目されるから活躍しないと叩かれるのがこわいなど、つつい心配はつきませんでした。

ところが、実際に開幕して見れば、開幕当初に通訳の不祥事がありましたが、結果で見事に跳ね返して見せました。また、チームの選手とのコミュニケーションも自分から積極的にとるようになったことで、チームメートと仲良くなり良好な関係を築くことができよい方向に向かいました。前人未踏の50/50達成、54本でホームラン王、130で打点王、盗塁は59と信じられない活躍を見せてくれました。日々の糧にどれだけ勇気付けられたか分かりません。さらに、チームとしてもポストシーズンに出場し勝ち続け、ヤンキースとのワールドシリーズに勝利して世界一になりました。これ以上の結果はありません。大谷選手も「これをあと9回やろう」と言っていました。

漫画やアニメのヒーローはかっこよくて、最後には期待通り活躍してくれる存在です。実在の人物が漫画やアニメを超えることはほとんどありませんが、大谷選手は、現代のヒーローです。だから稀有で貴重です。わくわくする2025年のシーズンがあと2か月強で始まります。投打に活躍する2刀流が今から待ちきれません。大谷選手の活躍に刺激を受けながら、本校も躍進の年としたいと思います。

1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	冬季休業日終
8	水	3学期始業式 土曜時程 安全指導
9	木	5時間授業 書き初め会 専科始 給食始
10	金	S C
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	S C
15	水	5・6年計測 小中一貫教育の会
16	木	3・4年計測 S C
17	金	1・2年計測
18	土	ものづくり教育・学習フォーラム
19	日	
20	月	全校朝会 委員会活動
21	火	校内研究授業のため4時間授業 (4-2のみ5時間授業) S C
22	水	たてわり班活動
23	木	体育朝会
24	金	5時間授業
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 クラブ活動
28	火	S C
29	水	区教研のため4時間授業
30	木	児童集会
31	金	

校内書き初め展 1/20(月)～ 1/24(金) 一校内
大田区書初展 1/16(木)～ 1/22(水) 一池上会館

書初め会

担当

書初めは、一般的に1月2日に1年の抱負や目標を書いたり、字の上達を祈願したりする正月行事で、古くから日本で行われてきた伝統的な行事の一つです。その日は事始めの日とされ、畑や山の神を祀り、仕事の準備を始めたそうです。書初めに取り組むお子様の姿を見て、こどもの頃そんな宿題もあったなと懐かしく思い出される方も多いのではないのでしょうか。

9日(木)は「書初め会」です。今年度も、1・2年(硬筆)は教室で、3～6年(毛筆)は体育館で行います。お手本を見ながら丁寧に仕上げたこどもたちの作品を、20日(月)～24日(金)の期間、各学級の廊下に展示いたします。また、学校代表の作品(各学年2点)は、16日(木)～22日(水)に行われる「大田区立小学校書初め展」に展示します。池上会館において、ぜひご覧下さい。

サポートルームから

サポートルーム主任

今年度、東蒲小サポートルームは巡回教員が3名に増えました。今年度は、巡回校(蒲田小・大森第三小)も合わせて51名(12月末現在)のお子様をお預かりしています。

サポートルームではそれぞれのお子様の苦手感や困り感に応じた個別や小集団での指導を行っています。また、苦手な事だけでなくその子その子のよさに焦点を当て、自信を付けてクラスで活躍できるようにサポートしています。今年度、サポートルームでは「自己理解」を一つのキーワードにしています。

サポートルームではこどもたちが自分の得意な事、苦手な事を知り、自分の気持ちに気付くことが必要であると考えています。失敗や挫折、不満の気持ちは自己理解の糧です。上手くいかなかった理由、対応を考え「できるようになった」という経験を増やしていけるように学習を重ねているところです。

サポートルームに限らず、自己肯定感の低いこどもは多いです。こどもたちの自己肯定感を育てるためには、本人自身が成長していると実感することが大切です。そのためにも、教師が具体的な言葉でその子の頑張りや良さを認めて褒める指導を中心に添えて、日々わいわいと活動に励んでいます。

2年生の様子

担任

2年生は、1学期から多くのことを経験して、心身ともに立派に成長しました。9月には生活科「おもちゃランド」開催して1年生を招待しました。楽しんでくれた1年生を見て、達成感を味わっていました。12月には、町探検を行い、詳しく知りたいと思ったお店や場所にインタビューをしました。インタビューするにあたって、どんな質問がお店のことをよく知ることができるか考えたり、見学のマナーをグループで話し合ったりするなど、主体的かつ協働的な活動することができていました。

3学期は、町探検のインタビューで、分かったことをグループでまとめ、発表します。発表の方法や役割分担なども自分たちで考えて、作り上げていきます。



★学校評価の保護者アンケートにご協力いただきありがとうございます。学芸会につきましては、多大なるお褒めの言葉、児童・教員への励まし、ねぎらいの言葉をいただき感謝申し上げます。その中で、複数の方からDVD販売を希望するご意見を賜りましたので、学校としての考えを回答いたします。本校では、著作権や肖像権等の保護の観点から、学芸会、運動会などの学校行事を撮影したDVDの販売は考えておりません。申し訳ございません。各自でお子様を録画・録音していただければと存じます。その際、SNS等インターネット上に投稿するのはご遠慮願います。どうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。